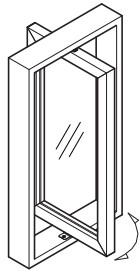


LAMP® ピボットトルクヒンジ HG-PTH30型 取付説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。取付後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

- 用途 屋内の回転窓、機械装置の回転パネルなど。
- 使用範囲 扉質量10kg以下 扉幅:350~500mm、扉高さ700~1200mm、扉厚28~35mm。
- 使用温度範囲:0~40℃
- 特長
 - ・回転式で開口が大きく、通気量の多い窓などを製作できます。
 - ・トルクヒンジにより、通気量の調整が簡単です。
 - ・工具を使わずに、窓の着脱が可能です。
- トルク:3.0±20% N·m(30.6±20% kgf·cm)



正しく安全に取り付け・使用していただくために

図記号の意味 **!** 注意 **⊘** 禁止 **!** 厳守

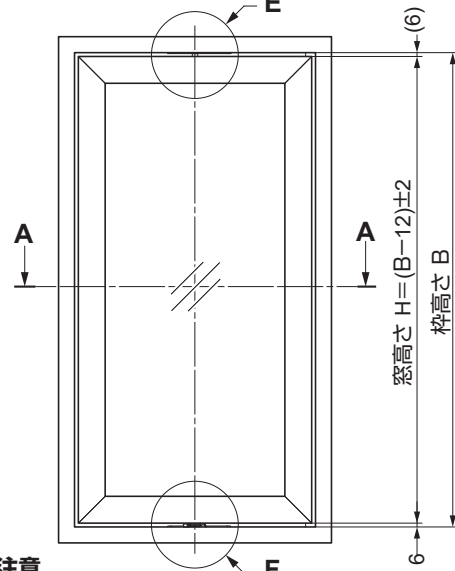
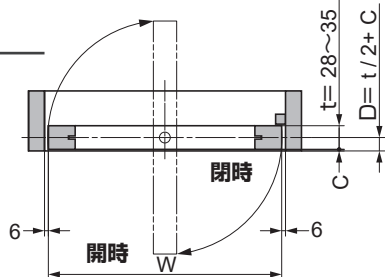
! 注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

- ⊘ この製品は、屋内用です。屋外や水のかかる所には使用しないでください。
- ⊘ 本製品を強い風圧のかかる窓に使用しないでください。
- ⊘ 本製品には、潤滑剤などを塗布しないでください。破損するおそれがあります。
- ⊘ 下側のヒンジの抜止めを必ず装着してください。窓が脱落するおそれがあります。
- ⊘ ヒンジ自体は、360°回転できますが、戸当たりなどを設けてお使いください。
- ⊘ 使用環境(気温・風)によって窓の操作力が変わります。

構成部品

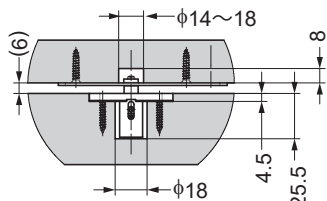
- ①上側受座…1ヶ
- ②ピボットヒンジ…1ヶ
- ③トルクヒンジ…1ヶ
- ④下側受座…1ヶ
- ⑤抜止め…1ヶ
- ⑥十字穴付バインドタッピンねじ 呼び4×20…2本
- ⑦十字穴付皿タッピンねじ 呼び4×20…8本

取付例

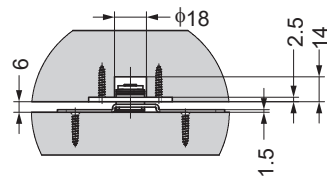


注意
(枠高さ B-窓高さ H)=10~14になるようにしてください。

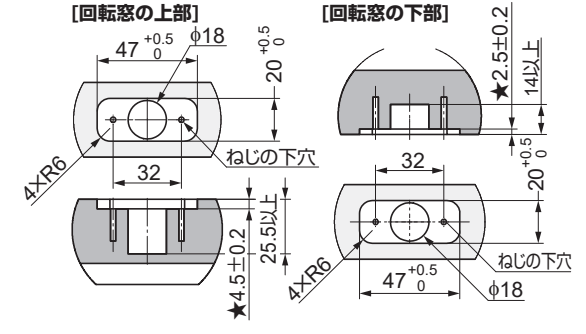
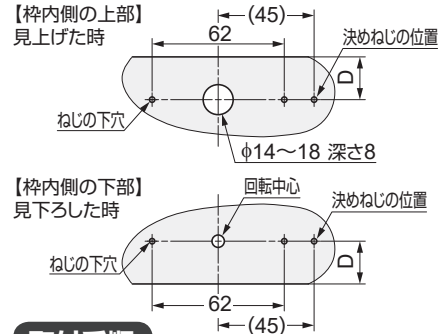
詳細図E



詳細図F



取付位置



★印の掘込深さは、ヒンジを付けた時、金具が出っ張らないよう、同一表面にしてください。

取付手順

- ① 枠に、上側受座①と下側受座④をねじ止める。
- ② 窓にピボットヒンジ②とトルクヒンジ③をねじ止める。
- ③ 窓を図の向きに傾けて枠に差し込む。
- ④ ピボットヒンジ②の軸を上側受座①に斜めのまま差し込み、扉を持ち上げる。
- ⑤ 下側受座④にトルクヒンジ③を差し込む(ヒンジの軸が下側受座に入り込む)。
- ⑥ 抜け止め⑤を矢印がある面を上側にして、下側受座④のガイドに差し込む。
- ⑦ 窓を閉じ、左右のすき間を確認する。必要に応じて受座のねじを緩めて調整し、ねじを締め直す。最後に決めねじを締め込む。

窓を外す場合、窓を90°回転させて抜け止めを外し、窓を持ち上げながら斜めに引き出してください。

! 注意
抜け止め⑤がしっかりと装着されていることを確認してください。抜け止めが無い場合、窓が脱落するおそれがあります。

本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の模倣・デザイン登録商標

TEL:03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30
E-mail: support@sugatsune.co.jp

2023.01 1244-2